

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—299—

2017.5.29

◎第21回ムスブセミナー&交流会のお知らせ

宮坂敦子さんより

ジュエリー研究会ムスブでは、以下のセミナーを開催します。

今回はとくに、文化史研究会の方々はとても興味があるのではという

テーマですので、ぜひお越しいただけたらと思いご案内いたします。

<http://jewelry-musubu.com/musubu/>

■第21回ムスブセミナー&交流会

『クラフトマンが語る、日本のジュエリー制作史（明治～現代）』

講師：秋場邦彦氏（株）ミキモト装身具クラフトマン

〔開催日〕6月10日（土）16：00～18：00

（受付）15：30～

〔内容〕

明治時代の幕開けとともに、日本の装身具（ジュエリー）は、新しい一歩を踏み出しました。

明治初期には天賞堂（天賞堂印判店）、和光（服部時計店）、田中貴金属（田中商店）、ウエダジュエラー（植田商店）といった現代につづく宝飾店や、天野工場、第一工場、松山工場、清水商店などの宝飾品工場もつぎつぎに生まれました。

明治40年（1907年）には、御木本幸吉による御木本金細工工場（株式会社ミキモト装身具の前身）も操業。以降、「世界のMIKIMOTO」の歴史をつくります。

今回は株式会社ミキモト装身具のクラフトマンとして、数多くの逸品ジュエリーを手掛けてこられた秋場邦彦さんをお迎えし、明治～現代までの日本のジュエリーを「つくり」の面から振り返ります。

「ミキモトスタイル」をはじめ、MIKIMOTOジュエリーの歴史もお話いただきます。

〔講師プロフィール〕

1953年生まれ。

1971年、株式会社ミキモト装身具に入社。

クラフトマンとして難易度の高い逸品の製作に数多く携わる。

現在は工場名誉マイスター。

2016年、卓越した技能者（現代の名工）認定。

2008年、東京都優秀技能者（東京マイスター）認定。

貴金属装身具製作一級技能士。

2008年より東京都首席技能検定委員、2011年より技能グランプリ競技委員をつとめる。

第12回インターナショナル・プラチナ・デザイン・コンテスト特別賞&プラチナギルド賞、  
第30回パールデザインコンテスト入賞。

〔会場〕

台東デザイナーズビレッジ

<http://www.designers-village.com/>

東京都台東区小島2-9-10

〔参加費〕

2500円

〔募集人数〕

50名程度

セミナー終了後、近くの中華料理屋さんで講師を交えての懇親会を開催します。

講師にセミナー中できなかったご質問いただいたり、皆さまのお仕事に繋がる出会いの場になればと思います。

お名刺やブランドリリース等ありましたらお持ちください。

\*参加は希望者のみ、懇親会の参加のみも可です。

〔懇親会開催時間〕

18:20～20:30

〔懇親会参加費〕

3000円予定（料理・ドリンク代込み）

〔参加申し込み方法〕

メールもしくはFAXでお申込ください。

（メールタイトル「第21回ムスブ参加申し込み」をお願いします）

\* 記載事項 \*

- 1) お名前 (フリガナ)
- 2) ご職業・ご所属
- 3) メールアドレス
- 4) ご住所・電話番号
- 5) 参加内容 (懇親会の参加の有無 / デザビレ居住者の方は参加費無料です。ご明記ください)

〔申し込み先〕

info@jewelry-musubu.com

fax: 03-6886-2727

\* お申込みくださった方には必ずご返信を申し上げます。

もし、3日経っても事務局からの受付完了通知がない場合、送信のトラブルが考えられます。お手数ですが、もう一度事務局宛てにメールもしくはファックスにてご連絡ください。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com